

みやぎ名工展

会 場 : 東北電力グリーンプラザ アクアホール
会 期 : 令和7年10月28日(火) ~ 10月31日(金)
時 間 : 10:00~18:00 最終日は16:00まで

主 催 : 宮城名工会
協 賛 : 一般社団法人 宮城県建設業協会
協 力 : 宮城県職業能力開発協会 ・ 宮城県技能士会連合会
後 援 : 一般社団法人 全国技能士会連合会・宮城県・仙台放送・河北新報社

技能者の表彰制度・表彰等について（概要）

現代（国）の名工（卓越した技能者）厚生労働大臣表彰

上級技能者の中でも、最上級技能者である「現代の名工制度」は、卓越した技能者を表彰することにより、広く社会一般に技能尊重気運を浸透させ、技能者の地位や技能水準の向上を図るとともに、青少年がその適正に応じ誇りと希望をもって技能労働者となり、その職業を精進する気運を高めることを目的とし、昭和42年に創設された表彰制度です。

令和6年度第58回まで、全国で7,234名が表彰されている。

当県では、令和6年度まで、131名が表彰されている。

宮城（県）の名工（宮城県卓越技能者）知事表彰

長年にわたり同一職業に従事し、卓越した技能をもって業界の振興・発展に寄与した技能者を「宮城県卓越技能者（宮城の名工）」として表彰することにより、広く一般社会に技能尊重気運を醸成し、技能者の地位と技能水準の向上を図ることを目的とし、昭和55年に創設された表彰制度です。

令和6年度第45回まで、当県で721名が表彰されている。

宮城名工会

「現代（国）の名工・宮城（県）の名工」として表彰された、1級技能士等極めて優れた技能を有する者が、名工の英知を結集し、技能者の技能向上、後継者育成及び社会的認識を深め、技能が尊重される社会の形成に寄与することを目的に平成16年10月に設立された。

住 所 : 〒981-0916 仙台市青葉区青葉町16-1
TEL : 022-271-9260 FAX : 022-271-9242

名工の作品

現代（国）の名工				
題 名		受賞年度	職 種	氏 名
逆さ富士		平成 12 年	タイル張工	平 山 正 助
タイルの素材を使用した、タイル張り絵です。		巾100cm×高65cm		
掛軸 書 加藤 豊仍 先生 筆 自作の詩		平成 16 年	表具師	小 林 高
巾50cm×高130cm				
掛軸 書 海野 悠子 先生 筆 和歌		平成 16 年	表具師	小 林 高
巾30cm×高110cm				
イブニングドレス 「絆」		平成 30 年	婦人子供服仕立職	高 野 秋 子
黒ベルベットテープ（組子ドレス） 大、中、小の幅のテープ120本、約160cmを使用しました。				
黒留袖		令和 3 年	和服仕立職	澁 谷 みよ子
既婚女性の正式礼装として無地裾模様に染め抜きの五つ紋を付けた着物				
成人式用振袖着付 帯結び		令和 3 年	衣装着付師	生 島 稚世子
成人式用又ご結納の時に召しになる振袖、帯結び				

宮城(県)の名工				
題 名		受賞年度	職 種	氏 名
スーツ		平成 12 年	婦人子供服仕立職	横 江 みゆき
ファンシーツィードの特長を生かしシルエットにこだわって作成してみました。袖口とポケットのフリンジがポイントに… 共布で、バックを作りました。				
ワインセラー Type 仙台筆筒		平成 17 年	冷凍空調機器施工工	我 妻 博
一般家庭では馴染みの薄いワインセラー（ワインを美味しく飲める適切な温度を保持する冷蔵庫）を伝統工芸の仙台筆筒の 中へ組み込み、家具調度品としての価値も加えた製品にしました。 巾720mm×奥行625mm×高さ1032mm				
氷で冷やす冷蔵庫		平成 17 年	冷凍空調機器施工工	我 妻 博
氷で冷やす冷蔵庫は、昭和30年頃から電気式冷蔵庫が普及する以前に使われていた古民具を再生しました。 上の小さな扉に氷を3～4本入れ、庫内の冷気の対流を考慮した造りになっています。 巾650mm×奥行550mm×高さ1000mm				
□（かく）と◎（にじゅうまる）		平成 18 年	寝具仕立工	高 橋 才 子
□…昔の良きものを今風に生かしました。 ◎…無地の裏地に「麻の葉」を刺し模様とし、真平な厚さになるよう綿入れ方法を工夫しました。				
白蛇・小判白蛇・美人画・全国中華料理組合ヘルシー料理		平成 18 年	中華料理人	尾 形 功
白蛇 径35cm・小判白蛇 径27cm・美人画 径31cm・全国中華料理組合ヘルシー料理 縦44×横34cm		素材：紙粘土・絵具		
訪問着・帯		平成 25 年	和服仕立職	吉 田 康 子
訪問着：社交着として絵羽模様に染めた着物が、大正末期からつくられ、訪問着とよばれるようになりました。主に胸肩袖裾等に自由な模様をつけます。古典文様や現代的な抽象画風のものまで各種あります。紋をつけたものは、準礼装として着ることができます。生地は一越縮緬 紋意匠縮緬 夏には紵などが用いられます。最近は紵地の訪問着もあります。（きもの用語事典より）				
掛軸 絵画 内ヶ崎 敏雄先生 筆 日の出		平成 28 年	表具師	安 達 清
巾65cm×高220cm				
縹縹縁厚畳（うんげんべりあつじょう）		平成 30 年	畳工	佐 藤 芳 郎
縹縹縁は一般では雛人形などに見られるカラフルな模様の縁で、畳としては最も格式の高い縁模様です。朱色、黒、緑などカラフルではっきりとした色、菱形花菱など、太陽光線をイメージさせる模様の畳縁。四方、厚さにも文様を表す技法で製作。				